

備前市事務事業評価シート

(平成20年度事業)

事業の概要			
事業開始年度 平成17年度～			
総合計画	大項目	基本目標	01 安全で快適に暮らせるまちづくり
	中項目	基本施策	01 生活しやすいまちづくり
	小項目	施策	16 火葬場・墓地
事務事業名			02 和気北部衛生施設組合斎場負担金事業
根拠法令・例規等			和気北部衛生施設組合規約
担当課(室)			環境課
職・氏名			衛生係長・森本和成
電話			64-1821

事業の実施	
対象(誰・何に対して)	和気北部衛生施設組合斎場を利用するすべての市民(特に吉永地域)
目的(何のために)	市が加入している和気北部衛生施設組合の火葬場の設置、管理及び運営経費の負担
行政活動(どのような方法で)	和気北部衛生施設組合分担金(斎場分)の納付
事業の意図する成果(どのような状態にしたいのか)	吉永地域の火葬執行を効率的かつ適正に行う

事業の実績						
活動	実施項目		単位	平成18年度実績	平成19年度実績	平成20年度実績
	負担金(吉永分)		千円	5,358	5,248	5,617
実績	直接事業費		千円	5,358	5,248	5,617
	必要人員人件費		千円	0.05人	0.02人	0.00人
業績	事業費		千円	5,583	5,413	5,617
	国・県・市・道・支・出・金		千円			
	受・益・者・負・担・金		千円			
	総・入・金		千円			
	市・道・支・出・金		千円			
その他()		千円				
一		千円	5,583	5,413	5,617	
受・益・者・負・担・比・率		%				

結果指標名		単位	平成18年度実績	平成19年度実績	平成20年度実績
結果指標①		説明			
結果指標量		円	5,358,000	5,248,000	5,617,000
対前年比		%	-	97.9%	107.0%
活動コスト		円			
単位当たりコスト		円			
結果指標②		説明			
結果指標量		-			
対前年比		%			
活動コスト		円			
単位当たりコスト		円			

事業の成果					
成果指標名	年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	到達目標値
達成率(B/A)	目標値(A)				
	実績値(B)				到達目標年度
	達成率(B/A)				
成果指標設定の考え方・式や説明					
分担金は斎場運営に係る経常費を構成市町村で均等割(30%)、人口割(70%)で分担するものであり、成果指標を掲げることは難しい。					

事業の目的、対象、内容を考えながら目的妥当性の評価を行って下さい。

事業費や単位当たりコストに留意しながら効率性の評価を行って下さい。

事業の目的やその数値目標である成果指標に留意しながら有効性の評価を行って下さい。

事務事業の評価		妥当性評価<A~E>		
市の関与の妥当性	<input type="checkbox"/> 市が実施するよう法令で義務づけられている <input checked="" type="checkbox"/> 法令で義務づけられていないが、実施しなければ大半の市民の日常生活に支障をきたさない <input type="checkbox"/> 現在市が実施しているが、実施しなくても市民の日常生活に支障をきたさない <input type="checkbox"/> 事業の内容が一部の受益者に偏っている <input type="checkbox"/> 対象者は限定的であるが社会的弱者等を対象としている <input checked="" type="checkbox"/> 現在の市を取り巻く環境からも目的・意図する成果は妥当である <input type="checkbox"/> 事業開始当初の目的から変化してきている <input type="checkbox"/> 事業開始当初の目的は、ほぼ達成されている <input checked="" type="checkbox"/> 厳しい財政状況であるが、実施する必要がある <input type="checkbox"/> 類似した事業がある	判定理由・課題認識		
	市民ニーズ	<input type="checkbox"/> 市民・団体等から要望・要請が強い <input type="checkbox"/> 説明	備前市では、主に吉永地域の火葬執行を和気北部衛生施設組合斎場で行っている。和気北部衛生施設組合は備前市、赤磐市、和気郡和気町をもつて組織されており、ごみ処理施設、斎場及び和気鶴岡谷温泉の運営を行っている。	
効率性の評価	コスト	<input type="checkbox"/> 単位当たりコストは前年度と比較して改善している <input type="checkbox"/> 実施方法(派遣・委託)を見直すことでコストを下げる余地がある <input type="checkbox"/> 事務の電子化や事務改善によりコストを下げる余地がある <input type="checkbox"/> コスト削減の努力はしているが、下がる余地は小さい <input type="checkbox"/> 受益者負担率は適正である <input type="checkbox"/> 受益者負担率を見直す余地がある <input type="checkbox"/> サービスを維持するためこれ以外、他に手段が見当たらない <input type="checkbox"/> 現在の手段は過剰なサービスのため、改善の余地がある <input type="checkbox"/> 最適な手段を求めて職場内で改善・研修に努めている	判定理由・課題認識	
	目的達成度	<input type="checkbox"/> 成果指標の設定は適切である <input type="checkbox"/> 成果指標の目標値は目標年度に達成できそうである <input type="checkbox"/> 成果指標達成率は前年度と比較して向上している <input type="checkbox"/> 成果指標達成率は80%未満となっている <input type="checkbox"/> 現在の事業を継続しても成果指標の向上は期待できない	和気北部衛生施設組合規約により、火葬場の管理、運営費の分担金を納付しなくてはならない。分担金は斎場運営に係る経常費を構成市町村で均等割(30%)、人口割(70%)で分担するものである。なお市民は斎場を使用する際、使用料を納付することで組合運営費の一部を負担している。	
有効性の評価	市民参画度	<input type="checkbox"/> 事業について積極的にHPや広報等で情報提供している <input type="checkbox"/> 事業実施等で積極的に市民意見を反映させる仕組みがある <input type="checkbox"/> 事業にはNPO、ボランティア団体等が参画している <input type="checkbox"/> 事業のプランづくりから市民参加を得る手段をとっている	有効性評価<A~E>	
	市民参画度		判定理由・課題認識	

平成21年度の状況						
目標値	結果指標量①	5,467,000	結果指標量②		成果指標量	
状況	拡充		現状継続	○	見直し	
	縮小		整理統合		休止	
説明	和気北部衛生施設組合規約により、火葬場の管理、運営費の分担金を納付しなくてはならない。					
	休止・完了					

総合評価		評価区分<A~E>
備前市は和気北部衛生施設組合に加入しており、主に吉永地域の火葬執行に組合で運営する火葬施設を使用しており、施設の管理、運営費の分担金を組合規約に基づき納付しなければならない。		B

平成22年度以降の方向性・内容						
方向性	拡充	現状継続	見直し	縮小	整理統合	休止・完了
説明	平成22年度以降も和気北部衛生施設組合規約により、火葬場の管理、運営費の分担金を納付しなくてはならない。					
	評価の視点	改善内容		改善時期	改善により期待される効果	
改善がある場合						